



2023年12月14日

各 位

会社名 株式会社Q P S 研究所
代表者名 代表取締役社長 CEO 大西 俊輔
(コード：5595、東証グロース市場)
問い合わせ先 代表取締役副社長 COO 市來 敏光
(TEL. 092-751-3446)

当社小型SAR衛星5号機の打上げウィンドウの設定に関するお知らせ

当社は、米国 Rocket Lab社が小型SAR衛星QPS-SAR 5号機の打上げに関して、打上げ予定日時を 2023年12月15日13:00~15:00 (日本時間) 以降で設定したことをお知らせいたします。

本件は、2023年12月6日に開示しております「事業計画及び成長可能性に関する事項」P.24に記載の「2023年12月13日以降の打上げ」に関する現時点における最新の情報であり、引き続き天候などの影響により、打上げは順延する可能性があります。なお、一般的にロケットの打上げ日時は「打上げウィンドウ」という形で一定の期間や特定の日時以降として設定された後、ロケットの打上げ準備が進むと共に、徐々に期間が絞られていきます。最終的には打上げ事業者において、天候やその他の条件が十分に整ったことを確認して決定されます。打上げ事業者が打上げ日時を正式決定するまでは、衛星会社側に連絡がなされることはなく、連絡が直前となることも通常です。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

また本件は、2023年12月6日に開示しております「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」における前提の一つではありますが、画像販売が可能となる定常運用の開始まで打上げ後3か月程度の初期運用期間を必要とすることから、本年度の業績に与える影響は軽微であると考えます。

(添付)

QPS 研究所小型 SAR 衛星 5号機「ツクヨミ-I」の打上げに関して
打ち上げウィンドウを12月15日以降に設定



<報道関係各位>

2023年12月吉日
株式会社 QPS 研究所

QPS 研究所小型 SAR 衛星 5 号機「ツクヨミ- I」の打上げに関して 打ち上げウィンドウを 12 月 15 日(金)以降に設定

世界トップレベルの小型 SAR^{※1} 衛星の開発・運用を行う株式会社 QPS 研究所（福岡市中央区、代表取締役社長 CEO：大西俊輔、以下 QPS 研究所）は、米国 Rocket Lab 社が小型 SAR 衛星 QPS-SAR 5 号機（愛称：ツクヨミ-I）の打上げに関して下記の内容で打ち上げウィンドウを設定したことをお知らせいたします。

打上げロケット	Rocket Lab 社 Electron
ミッションネーム	“The Moon God Awakens”
打上げ予定日時	2023 年 12 月 15 日以降 13:00~15:00（日本時間）、17:00~19:00(射場現地時間, NZST) <u>※日時は天候などの影響により、順延する可能性があります。変更がありましたら随時公式ウェブサイトのニュースページでお伝えします。</u>
打上げ場所	ニュージーランド・マヒア半島 Rocket Lab Launch Complex1 Pad B

今回の Electron ロケット打上げは、QPS 研究所の小型 SAR 衛星 QPS-SAR5 号機「ツクヨミ-I」専用のミッションとなります。衛星の愛称「ツクヨミ-I」の由来である日本神話の月読命（ツクヨミノミコト）にちなんで、Rocket Lab 社の通算 42 回目の Electron ロケット打上げのミッションネームは“The Moon God Awakens”（月の神の目覚め）と名付けられています。打上げのライブ配信は Rocket Lab 社の Youtube で 20~30 分前から開始予定です。

【Rocket Lab 社 CEO Peter Beck 氏 メッセージ】

「QPS 研究所の望む軌道や打上げタイミング、統合プロセスを特定のミッション要件に合わせて調整した専用フライトを提供できることを大変嬉しく思っています。」

【QPS 研究所 代表取締役社長 CEO 大西 俊輔 メッセージ】

「商談開始から迅速に私たちの望む軌道・スケジュールでの打ち上げ機会を整えてくれた Rocket Lab 社に深く感謝しています。また、この打上げに対応するために日々尽力してくれている当社のチームを誇りに思います。」

<株式会社 QPS 研究所について>

QPS 研究所は 2005 年に福岡で創業されました。名前の QPS は「Q-shu Pioneers of Space」の頭文字を取っており、九州宇宙産業の開拓者となること、更には九州の地より日本ならびに世界の宇宙産業の発展に貢献するとの思いが込められています。その名の通り、九州大学での小型人工衛星開発の技術をベースに、国内外で衛星開発やスペースデブリへの取り組みに携わってきたパイオニア的存在である名誉教授陣と若手技術者・実業家が一緒になって、宇宙技術開発を行っています。また、QPS 研究所の事業は、創業者たちが宇宙技術を伝承し育成してきた北部九州を中心とする、全国 25 社以上のパートナー企業に力強く支えられています。

(※1) SAR（合成開口レーダー）：電波を使用して地表の画像を得るレーダー。雲や噴煙を透過し、昼夜を問わず観測することができる点が特長です。

プレス関係の方のお問い合わせ先
株式会社QPS研究所 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-15-35 レンゴー福岡天神ビル 6階
担当名：有吉・久原 Email: press@i-qps.com